	an=u	573.427	Land up — Adulate
反則行為 R01	解説	図解	ペナルティ判断 ジャッジ
	コースオフィシャルや競技委員から提示された旗に従わないことをフラッグ無視とします。 フラッグ無視 これは、旗の種類、従わなかった理由、利益を得たか否かにかかわらず適用さ		/ T / /
フラッグ無視	ファック無視これは、旗の俚類、使わなかった理由、利益を特だが台がにかかわりり週用されます。	—	旗無視:注意または警告
	一般的な違反は以下の通りです。		旗の提示を無視しレース
	1、黄旗区間(黄旗同士, または黄旗からトラブル車両まで)での前車追い越しや減速せずに追い越		を継続した場合:失格
	1、 英原区間(東原門工, または英原がちドラブル半回まで) この前半週い感じで減速とすに過い感じをかける行為。		
	2、オレンジボール旗、黒旗を無視してレースを続ける。		公式練習中の違反に対しては成績に0.25~1秒加算
	3、青旗振動に対してラインを譲らない。。	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	黄旗無視での追い越しは状況に応じて秒加算や1周減算
	3、 有原族動に対してフィフを練りない。。 4、 白黒旗の掲示を受けても、その警告行為を直さない。		または3~10ポジションダウン
	4、口無限の物がを支切でも、その言言行為を置さない。		または3~10小グンヨグメリン
	3. 70/B	1-22-1	
	※旗によってはドライバーサインを必ず出さなくてはなりません。		
R02	1、ローリング隊列を乱すような行為には積極的に白黒旗が掲示されます。		ジャッジ
白黒旗	その対象者はスタート後の白黒旗と累積になることはありませんが、スタート後に白黒旗を受ける		
	ような行為を2回繰り返した場合、黒旗が掲示され、競技長の元に出頭し、確認後に競技最定とな		白黒旗は1回目は警告
	ります。		
	2、危険な行為、事故を招くような行為には積極的に白黒旗が掲示されます。再度その行為が繰り		同一ヒート累積2回目はヒート失格の場合あり。ただしス
	返された場合、白黒旗が累積2回となり黒旗が掲示され対象者は競技長の元へ出頭し確認後に競技		タートを切る前の累積はカウントしない。
	裁定となります。		メートを切る的の条値はカックトしない。
R03	1、チェッカーを受けた車両が安全なスピードまで落とさない場合や前車を追い越した場合		ジャッジ
-r +t=	2、チェッカーを受けた後レース終了にもかかわらず、再度ゴールラインを通過しチェッカーを2		₩雪冷辛1 10動hp/空 1 1 4 46
チェッカー旗	回受けた場合		厳重注意or1-10秒加算orヒート失格
及び	3、チェッカーの後減速せずにスピンやコースアウトをしてレースの進行を遅らせた場合		
ダブルチェッカー			
R04	車両レギュレーションに定められた全ての部品を装備していなかった場合を車両違反とします。		ジャッジ
車両違反	レース前,中,後など発生する時期は問いません。同様に利益が有るか無いかも問いません。		違反は基本ヒート失格
TL 75	□ 1 重星天口 2 市市相应等压力部目 类似体 ドラブル - 本人类を体生		安全装備義務違反は成績に1~8秒加算、または1~10ポジ
及び	例 1重量不足、2車両規定違反の部品、燃料等、ドライバーの安全義務違反、		ションダウン
服装義務違反	オレンジボール旗によってレースを終えた場合、その他		
R05	ローリング隊列のスピードを著しく見出す行為や、ローリング中の隊列を守れない走行、他車と		ジャッジ
ローリング隊列違反	接触しそうな激しいヒーティング行為やプッシング等によって競技の進行を遅延させた場合。		軽度→警告や白黒掲示
及び	先頭の2台は隊列を守り、スピードを整える義務があります。		悪質な場合→赤旗後に最後列へのポジションダウン
ヒーティング	注)練習走行やタイムトライアル、イエローコーション中も対象です。		またはポジションダウンor秒加算
R06	スタート前のローリング中、単なるドライバーの運転ミスや車両トラブルによって協議を継続で		ジャッジ
スタート隊列違反	きないような原因を発生させ赤旗によってスタートを遅延させた場合その対象ドライバーは再スタ		軽度→警告や白黒掲示
及び	ートの際最後列へ下がるものとします。		赤旗起因車両は最後列へ移動し再スタート
スタートディレイの	また対象ドライバーが複数いた場合のスタート順は協議の上決定します。		
赤旗起因			
R07	ローリング中にポジション復帰エリアに入ってから2番のカートのようにローリング中のカートを		ジャッジ
ポジション復帰禁止	追い抜き、自分のポジションに復帰した場合。	/ -	悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
エリアでの復帰	当コースの場合通常復帰禁止エリアは最終コースより一つ手前のコーナーを指します。		または成績に1-10秒加算
	※ドライバーマナーとして元のポジションに戻る場合はしっかり手を上げ他車にアピールし安全に		または3-10ポジションダウン
	復帰することを心がけてください。強引に入り込み隊列を大きく乱したり事故を招いた場合		
	危険行為と判断されます。またポジションを開けない行為はベナルティの対象とします。	/- % -\	
	注)前方のカートが車両トラブルで加速できないと判断した場合その車両を抜いてもベナルティに		
	なりません。		
R08	以下の場合ジャンプスタートとみなします		ジャッジ
ジャンプスタート	スタートが切られる直前に1番の車がアクセルを大きく踏み込み1番と2番のカートの間に1台	/ / 1	軽度→警告や白黒旗掲示
	分以上間隔が空くような行為の場合		または成績に1-10秒加算
	リタイア等によって前方のカートがいない場合空席グリッドが確保されずグリッドが前方につめら		または3-10ポジションダウン
	れている場合		
	スタートをする前に自発的にスタートポジションを上げた場合。		
	※1番が元に戻った場合やスタートが切られなかった場合ジャンプスタートとはみなしません。	2	
D00	0.50.0.1. 0.56.0.1. 0.1. 0.1. 0.1. 0.1. 0.1. 0.1. 0.1		*. *e
R09	2番のカートの様にコースから完全に外れて走行距離が短くなった場合から再びコースに復帰する	1	ジャッジ
ショートカット	ことをショートカットとします。		軽度→警告や白黒旗掲示
	ペナルティの判断		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 またけば練に1~10秒加算
	1、2番のカートが順位を上げるかその周回のタイムが明らかに速かった場合		または成績に1-10秒加算
	1番のカートまたはその他のカートが2番が復帰することで被害を被った場合	2	または3-10ポジションダウン
	1番のカートまたはその他のカートが2番のカートが復帰することで順位を下げたりリタイアした 場合	130	
	**** **停止しているカートやトラブルで失速したカートとの接触を避ける場合はこの限りではありませ	V	
	※停止しているカートやトラブルで失迷したカートとの接触を避ける場合はこの限りではありません。		
R10	ん。 1番のカートのように直線部分でカートの幅以上に左右に蛇行することをジグ ザグ行為とします。	To project and commit	ジャッジ
R10 ジグザグ行為	1 番のカートのように自線部分でカートの幅以上に左右に配行することをシク サク行為とします。 2 番のカートから、1 番のカートが離れている場合や2 番のカートが追い抜くことが出来たとして		シャッシ 軽度→警告や白黒旗掲示
ングサグ行為 及び	2 番のカートから、1 番のカートが離れている場合や 2 番のカートが追い抜く ことが出来たとして も適用されます。		整度→言言でロ黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
	も週用されます。 特徴的な違反は以下のものです		悪質な場合や他の遅及行為と重複した場合→ヒート矢格 または成績に1-10秒加算
- ノリエノノ11 為	付取的な種及は以下のものです 1.後方にいるカートの位置を目視で確認し、わざと走行ラインをずらしジグザ グ走行によって抜か		または3-10ポジションダウン
	1. (接力にいるカートの位置を目視で雑能し、わさと定行フィンをすらしシクサ ク定行によって扱かれないようにする行為		みたほう エリかえノヨノブツノ
	10g いようにする1]病 2 レース中のコーナー進入時や立ち上がり、直線で意図的に走行レーンを変 え、後方のカート進路	/ 2	
	とレース中のコーアー進入時や立ち上かり、直線で息図的に走行レーンを変え、使力のカート進路 を妨害する走行を一般的にレーンチェンジと言い、レース中の蛇行走行をジグザグと言います 呼		
	び方としては、悪質なプロック走行と呼ぶ場合もあります		
D11	□ ひ方としては、悪真なノロック定行と呼ぶ場合もめります1番のカートが2番のカートの進路を妨害するようにコーナー内側に進路を変更することをカット		22 M 25
R11		1	ジャッジ
カットイン	インとします。		軽度→警告や白黒旗掲示
コーナリング時の	これは双方のカートが接触したか否かは関係ありません。		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
	2番のカートが1番のカートの少なくとも 1/3 以上(2番の前輪が1番の後輪より前)の位置にい	1	または成績に1-10秒加算
走 路奶告			または3-10ポジションダウン
走路奶告	た場合に判断されます。		
走	ベナルティ判断		
走路奶告	ベナルティ判断 1番のカートがカットインの行為をした場合		
走路妨害	ベナルティ判断 1 番のカートがカットインの行為をした場合 2番のカートが順位を落とすか、またはリタイアした場合	2	
定給奶告	ベナルティ判断 1番のカートがカットインの行為をした場合	2	

R12	2番のカートが十分な隙間がないのに、1番のカートの内側に入っていくこと をエッジインとしま	4	ジャッジ
エッジイン	ず 。	1	軽度→警告や白黒旗掲示
無理な突っ込み	※例:スタート時の混雑からの無理やりなライン取り、強引な追抜きの場合		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
州上は大り心の	など。または適正な減速をする様子がない行為		
	2番のカートの多くの部分が1番のカートのイン側にいる場合、または2番のカートが接触を回避するために部分的にコース外にいる場合は問題ありません。		■ または成績に 1 - 1 0 秒加算 または 3 - 1 0 ポジションダウン
	を なんのに の の の の の の の の の		または3-10ホンクヨンダウン
	2番のカートがエッジインの行為をした場合		
	2番のカートが順位を上げた場合	2	
	1番のカートが順位を落とすかまたはリタイアした場合	2	
	1番のカートがダメージを受け、同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合等		
R13	1番のカートがラインを変更して2番のカートを完全に、または部分的にコース外に追いやること		ジャッジ
プッシュアウト	をプッシュアウトおよび幅寄せとします。		軽度→警告や白黒旗掲示
福寄せ	これは双方のカートが接触したか否かは関係ありません。 2番のカートが1番のカートの少なくとも1/3以上(2番の前輪が1番の後輪より前)の位置にいた場合		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算
	と新めカードが1番のカードの少なくとも1/3以上(2番の削輪が1番の接輪より削りの位置にいた場合 に判断されます。		または3-10ポジションダウン
	ベナルティの判断		0.000 1000/11/0/0
	1番のカートがプッシュアウトの行為をした場合	/- E-\	
	1番のカートが順位を上げたとき		
	2番のカートが順位を落とすか、またはリタイアした場合		
	2番のカートがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合		
	1番のカートが危険行為と判断された場合		
	※1番のカートが2番のカートの走行ライン(車体1台分が基準)を残し走行する場合はプッシュアウトと判断されません。		
R14	トと刊研されません。 2番のカートのフロントが1番のカートのリア部分に接触することをプッシングとします。また、		ジャッジ
プッシング	ストレート走行中やコーナリング中に前車を押し出す行為に関しても同様とします。		軽度→警告や白黒旗掲示
後方からの接触	下記「ペナルティの判断」を考慮した結果、2番のカートが利益を得ない場合いでも合でも危険行		
	為と判断された場合はペナルティの対象となります。		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
	<対象となりやすいエリア> コーナーへの進入区間/旋回区間などの後方からの接触が危険なエリア		または成績に1-10秒加算
	ベナルティの判断		または3-10ポジションダウン
	2番のカートがブッシングの行為をした場合		
	2番のカートが順位を上げた場合		
	1番のカートが順位を落とすかまたはリタイアした場合 1番のカートがダメージを受け同一周回中に順位を落とすかリタイアした場合		
	1番のカートが危険行為と判断された場合		
	※1番のカートが失速などによって起因した後部からの接触はブッシングと判断しない場合があり		
	ます。		
R15	記項目を危険行為とします。		ジャッジ
危険行為	1,減速をせず、無理な進入速度で多重クラッシュを招く行為		軽度→警告や白黒旗掲示
	2.走行ラインを残さず、危険なプロックによって相手をつぶす行為		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
	3,コース上に停止してしまい、その後の対処に関してコースオフィシャルの指示に従わない場合 4.停止後にコース復帰する場合、後続車がいるにも関わらずドライバーサインも出さずに後続車		または成績に 1 - 1 0 秒加算 または 3 - 1 0 ポジションダウン
	通過前に再スタートした場合		870183 1037771777
	5,事故停止カートやコースアウトしたカートを、放置し障害物とさせる行為		
	6,コース上から競技中にコースを横断したり、他者に物を投げる行為		
	7,コースを逆走し事故を招く行為		
R16	下記項目をピットエリア、ピットロードでの違反行為とします。		ジャッジ
ピットエリア違反	1,ピットエリアに入るため、ピットロードを走行中に減速しなかった場合ピットロード徐行違反		軽度→警告や白黒旗掲示
行為 及び	と判断されます 2.ピットエリアに向かったが、エンジン停止をせずにコースに復帰した場合ピットスルー危険行為		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算
及い ピットロード違反	と判断されます		または3-10ポジションダウン
行為	3.指定ビットエリア外で作業したり、危険物を持ち込んだり、競技委員の注意を無視した行為、		8.583 10.000 10.000
	サインエリア外でのドライバー合図など、多くの場合がピットエリア違反行為と判断されます		
R17	1,ダミーグリッドに入ったあと、工具を用いた車両整備を行った場合		ジャッジ
ダミーグリッド	2.指定した時間内に、ダミーグリッドに入らなかった場合		軽度→警告や白黒旗掲示
	3,本コース上でスタートを待つ間、工具を用いた車両整備を行った場合		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
	4.赤旗中断後、競技委員から指示が出る前に、工具を用いた車両整備を行った場合、ケミカルを 使用した日常は本行った場合		または成績に1-10秒加算
	使用したり給油を行った場合 5.レース終了後、検査を受ける前に不良個所を修正した場合		または3-10ポジションダウン
R18	1公式練習に参加する意思がなかった場合、当該競技除外とします。		ジャッジ
その他違反行為	2競技長に申告せず無断で計測装置やエンジンを変更した場合		軽度→警告や白黒旗掲示
	3ピット、パドックで火器を扱ったり喫煙した場合		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
	4ドライバーズブリーフィングに参加しなかった場合		または成績に1-10秒加算
B10	5レース本規則や追加公式規則に関する事項を守らなかった場合		または3-10ポジションダウン
R19	1ドライバーサインを出さない場合		ジャッジ
ドライバーモラル	2競技役員、コース委員、オフィシャルの指示を無視した場合 3走行中に競技相手を挑発したり威嚇する行為		軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
	3定11平に親校相子を批光したり威嚇する11局 他人への言葉による脅しや侮辱、暴力行為をした場合		悉員な場合や他の選及11局と単複した場合→ヒート大格 または成績に1-10秒加算
	4競技裁定や運営に対して理由も聞かず競技委員に怒鳴り込んできたり暴言を吐くドライバーや		または3-10ポジションダウン
	エントラント行為		1
	競技規則を読まず、理解せず、競技委員にクレームを入れる行為		
	工具やケミカルを持って走行した場合		
R20	公式練習やタイムトライアル中自分の位置どりのため走行ライン上でドライバーサインを出さずに		軽度→警告や白黒旗掲示
	The state of the s		
	減速や加速行為を繰り返す走行をし後方からの衝突を招く行為に対して審議されます。		悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格
走路妨害	減速や加速行為を繰り返す走行をし後方からの衝突を招く行為に対して審議されます。 すでにタイムトライアル走行に入っているカートの走路妨害に当たる走行は厳しく審議されます。		悪質な場合や他の遅及行為と重複した場合→ビート矢格または成績に1-10秒加算または3-10ポジションダウン

@ レース中に使用される旗 @





静止…前方にてトラブルあり。現場を通過 するまで追い越し禁止。 振動…前方にてトラブル有り。スピードを 充分落として走行すること。 追い越し禁止。



禁止事項違反(全頁参照)に対するペナルティ。 (自ピットに戻り30秒ピットストップ)



事故などの発生でレース中断。 全車徐行し、競技長の指示に従う。



オレンジボール 車両トラブルに対するピットイン命令。





チェッカー レース終了の合図





静止…後方より早い車両が接近中。注意! 振動…後続にに速い車両が接近中。 後続車に進路を譲る



黒/白 黒旗提示の最終警告



前に合図した危険の解除。(事故車・故障車の





国旗 スタートの合図

回収後の再スタート等)